

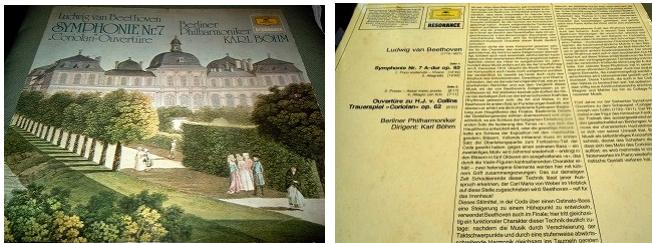
## 第24回名曲を聴く会

開催日 5月22日(金)1時より3時まで

場所 国分寺北口、でんえん

曲目

- ベートーヴェン 交響曲第7番 指揮ショルティ ウィーンフィルハーモニー



ベートーヴェンの交響曲の中でもっともリズミカルな交響曲。

第5番、第6番における様々な新たな試みの後に、再び正統的な仕法による交響曲に回帰した作品である。

第二楽章の葬送行進曲など悲壮美といつても差しきれないほど、甘い熱気に貫かれている名曲である。さすがはウイーンフィルの演奏である。

- バッハ マタイ受難曲 指揮 カール・リヒター ミュンヘン、バッハ合唱団



全曲を聴くと3時間要するが、今回は50分程度の抜粋盤で合唱曲、ソプラノ、アルト、テノールの独唱等を8曲ほど堪能した。この盤は名盤で知られている。

昔、ロンドンの冬の寒い教会での演奏を懐かしく思いました。



参加者 荒木、井垣、白井、清水(国分寺)、滝沢、山本、小川、以上7名。

文:小川 写真:荒木

== 次回開催は下記の予定 ==

開催日 6月26日(金)午後13時より

場所 国分寺北口 でんえん

会費 千円(コーヒー、お菓子付)

曲目

- マーラー 交響曲第5番 指揮 ワルター NYフィル  
○ ビゼー 組曲アルルの女 指揮 ジョージ・セル、クリーグランド